

常盤祭に参加して

今年度も9月12日（土）母校の文化祭に参加させていただきました。

クラス数の減少に伴い催し物の数も減ることから、PTAの皆様もキッチンカーの手配やビンゴ大会等盛り上げようと奮闘されていました。常盤会としても、生徒のみなさんが自分たちで企画し運営する実践的な学びである「文化祭」のために、少しでも力になればと理事会メンバーで協議を重ねてきました。今年からPTAと協議のうえ連携を開始し、ビンゴ大会に賞品の提供を行い進行のお手伝いを行いました。

今回は、「母校と卒業生や地域をつなぐ」、「過去の歴史から未来へつなぐ」をテーマに、母校の発祥の地についてまとめた記事や明治時代の先輩の芸術作品の展示、制服の移り変わりの人形の設置、同窓会活動の紹介、そして参加者全員が参加してくださった「高校時代の思い出の行事」のシール投票、「未来へつなぐみんなの木」には、高校生活で大切にしたいこととみんなの夢・目標、そして地域の方々の応援メッセージ葉っぱ型のカードの書いていただき大きな木となりました。参加してくださった方にはガラポン抽選会で外れなしの「ほんのきもち」お菓子を差し上げ、来場者は約310人でした。

同窓会有志の方々から生け花の提供もいただきありがとうございました。また、快く応援メッセージを書いてくださった地域の方々にも感謝しております。ぜひ来年度も多くの皆様に足を運んでいただき、また「一緒に盛り上げたい」という方もお近くの理事にお声がけください。よろしくお願い致します。

